第６回中央大学学員会埼玉支部白門囲碁大会報告

　平成２３年１２月４日（日）、さいたま市大宮区所在の関東信越税理士会保健センターにおいて、第６回目の「埼玉支部白門囲碁大会（土屋義彦杯）」を開催しました。

　朝１０時、関口一郎大会実行委員長の開会挨拶で対局開始し、４時近くまで楽しみました。

　中央大学中退の白石勇一プロ（日本棋院現四段平成２２年新人王）を招待し指導を受け、また、本学囲碁部より学生２名の派遣を受け、充実した大会になりました。総勢２１名で覇を競いました。白石プロからは２面打ちで８局指導を受けました。（置石は３子から９子でこの勝負もカウントしました。）

　結果は全勝者が２名となりスイス方式により乾弘明六段（川越）が優勝。準優勝・田中禮二五段（さいたま市）、三位・西川康彦二段（副支部長・川口）となりました。

　大会終了後は、近くの居酒屋にて懇親会で参加者の交流を深め、次会の盛会を誓って解散しました。

　本年も１２月２日（日）同じ会場で予定しています。

（参考）参加者の住所地（１８名の内訳）

　　　　　さいたま市　　５名

　　　　　草加市　　　　４名

　　　　　上尾市　　　　２名

　　　　　川越市　　　　２名

　　　　　越谷市　　　　１名

　　　　　久喜市　　　　１名

　　　　　戸田市　　　　１名

　　　　　川口市　　　　１名

　　　　　蕨市　　　　　１名

報告者　　大会実行委員長　　関口一郎

 実行委員　　　乾　弘明

 　　 同　　　　　　塙　守彦